

いつもお世話になっております。ファクスお借りして恐縮です。ご発注よろしく願いいたします。

書肆心水 FAX 03-6677-0682

きよざわまんし 清沢満之入門 絶対他力とは何か

暁烏敏 (ロングセラー『歎異抄』講話 講談社学術文庫) 清沢満之 (『清沢満之全集』岩波書店版 全九巻 [2002-2003年初版]) 著

近年再評価著しい近代仏教思想の最高峰

直弟子の破天荒な高僧が師の思想を日常の言葉でタブーなく平易に語る

「清沢先生は、この力を絶対他力とか無限他力とか言われております。こういう言葉は、親鸞聖人のお書きになられたものには、見当らないことです。先生が初めて用いられた言葉です。しかし、全体的に見れば、みな親鸞聖人のお教えなんです。」

暁烏敏 (あけがらす・はや) 1877-1954。
真宗大学卒、東京外国語学校露語別科中退。清沢らと雑誌『精神界』を発刊し清沢死後は主宰。破天荒な行動とカリスマ性で多くの信者を獲得。真宗大谷派宗務総長。

清沢満之 (きよざわ・まんし) 1863-1903。
東京帝国大学卒。学生時代に井上円了らと「哲学会」を始め『哲学会雑誌』を創刊。真宗宗門改革運動を始め雑誌『教界時言』を発刊し一時僧籍を剥奪されるが、僧籍を回復し真宗大学初代学長となる。

■第一部 清沢満之を語る 暁烏敏著

絶対他力の大道

自己とは他なし／我等は死せざるべからず／無限他力いずれのところにかある／請うなかれ、求むるなかれ／何をか修養の方法となす／独立者はつねに生死巖頭に立在すべきなり

清沢先生の信仰

『我が信念』及び清沢先生の生涯／清沢先生の地位、及び信念の効果／信念の理由、体相、及び如来の覚体／現在の幸恵／無智の安住／道徳以上の平安

■第二部 清沢満之評論選 暁烏敏選

精神主義／信ずるは力なり／万物一体／自由と服従との双運／遠美近醜／本位本分の自覚／宗教は主観的事実なり／智慧円満は我等の理想なり／実力あるものの態度／善悪の思念によれる修養／迷悶者の安慰／客観主義の弊習を脱却すべし／日曜日の小説／信仰問答／天職及び聖職／倫理以上の安慰／倫理已上の根拠／人の怒るを恐るる事／我以外の物事を当てにせぬ事／他力の救済／咯血したる肺病人に与うる書／宗教的道德(俗諦)と普通道徳との交渉／我が信念／最後の手紙

■第三部 清沢満之先生小伝 暁烏敏著

清沢満之年譜 暁烏敏著

新刊 注文取扱返条付 (清藤)	取次番線印	きよざわまんし 清沢満之入門 絶対他力とは何か 暁烏敏・清沢満之著 ISBN978-4-906917-46-4 C0015 A5判上製 予400頁 予本体6500円+税	ご発注分のみの配本です 9月下旬刊
	お名前		

ご注文は JRC へ 03-3294-2177

すべての取次への出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。(了解者 JRC 後藤)